



全国
高校駅伝
2019年12月22日 京都府京都市

通称、
みやこおおじ
都大路

TOKIWA
がんばります

No.357



チームのメンバーと練習に取り組む細谷さん(左から3人目)

短く感じるほど緊張した予選会



細谷 瑞衣南さん
(坪谷・22区)

はそや・るいな ●2002年生まれ。常磐高等学校2年生で陸上競技部所属。中学まではバスケットボールに熱中。並行して都体連駅伝大会に出場し、毎年区間賞を獲得。2019年10月27日、全国高校駅伝大会県予選の第4区(3km)に出場。区間2位の走りで同校2年連続19回目の優勝に貢献。

走ることが好きだった私。高校進学を考えたとき「陸上競技を頑張りたい」という気持ちでいっぱいでした。そんなとき、姉から「常磐高等学校の陸上競技部は強いよ」と。親の理解も得て進学できました。うれしくて部活を終えて帰宅したあとも、近所を走りまくりました(笑)。

きついことも、つらいこともあります。が、磨くのも怠けるのも自分次第。これだけは絶対にやると決めて練習しています。

今年の県予選の一週間前、関東新人大会で自己ベスト(9分54秒03)を出せました。その後に県予選4区エントリーを言われて「やった!」と喜びがあります。今年22日に都大路を控えます。もちろん、走りたいです。

・若者紹介・



小俣 瑛子さん 18歳
(明野・34区)

■現在何をしていますか

都内の美容専門学校に通い、美容師になるための勉強や実習をしています。登下校の電車内でも勉強です。ゲームなんかしません(笑)。

■美容師のすごいところ

それは「その人の人生を変えられる職業」ということです。より魅力的に変身すると人は前向きになれて、結果幸せになることができる。そんな「幸せのお手伝いがしたい、人の幸せを近くで見たい」と思って、美容師を目指すことにしました。

■約300人の中から1位に!?

校内コンテストで1位になりました。次は関東大会です。その先の海外コンテストにも出場してください。そのためには、やるべきことはたくさん。手を抜けば、後で確実に自分にそのツケが返ってくるので、やるべきことを疎かにしたくないです。そういうことを考えて動いている方が楽しいし、きっと暇より忙しい方が好きなんです、私。都内で実力と自信を付けたら、いずれ自分のお店を。もちろん、邑楽町で!

